

園長先生 だより

vol.55

2026年1月26日

学校法人 公文学園 のびてゆく幼稚園
園長 佐藤 弘之

作品展に向けて～「先生方の手作りおもちゃ企画」～

作品展（2月14日実施）に向けての導入活動として、各学年の先生方が「手作りおもちゃ」を使って、子どもたちに関わっています。ぜひ、お子様から「手作りおもちゃ」のことをご家庭でも聞いてみてください。

クラス	「手作りおもちゃ」名	主なねらい
年少	ようちえんのいちにち(布絵本)	ボタンやチャックを開け閉めしながら、手先の感覚を楽しみ、日常生活でも自分でやろうとする気持ちにつなげる。集中力を養う。
	何が出来るかな？ ～数字の順に通してみよう！～	紐通し遊びを通して、「次はどこかな？」と自分で数字を読みながら考えて、進むことが出来る。
	くるくるキャップ	キャップを回す・並べる遊びを通して、指先の巧緻性、力の調節が分かる
	ぱくっと！ばさみ	「台紙をはさむ」から「廃材をはさむ」「台紙をつくる」へと発展
年中	キラコインをゲットだぜ！！	コインをゲットしていく楽しさから数への感覚を身につける
	掴んで～、数えて～ ボールチャレンジ	手の感覚で量を感じる・数と量の一致
	並べて進んでゴールを目指そう！！	「並べて進んでの遊び」から「双六」へ発展
年長	クッキングガチャ♪ 何が出るかな？ちぎってクッキング	ガチャガチャやクッキングごっこを楽しむ中で、指先を使ってちぎる経験を重ね、考えたり友だちと関わったりする姿が育つ。
	グラデーション遊び	グラデーション遊びから生活の中で色を意識しようとする
	イライラ棒	根気よく続けていくことが大切。
	マグネットキャッチャー	どうしたらゴールできるか、という遊びの中で必要な動作を見つけて実行し、コントロールして解決する。
プレイ ルーム	ひっぱるくん	紐をつまむ引っ張る動作を繰り返すことで脳への刺激、指先の力をつける。

遊びを通して、身につけた力が作品展の共同製作や個人製作に活かされることを期待しています。



学校法人 公文学園
のびてゆく幼稚園



©えんちようせんせい